

本田宗一郎杯 Honda エコマイレージ チャレンジ 2026

第45回 全国大会 ブリーフィング資料

【決勝日：競技における注意事項】

決勝日は、メインステージで「参加者ミーティング」を行います。

本書類をスマートフォンやタブレット(もしくは印刷した用紙)などを見ながら参加者ミーティングへ参加をお願いします。

◆決勝について(スタート前)

1. 競技は公式通知に記載された時間に沿って行います。遅刻した場合は失格となる場合もありますのでご注意ください。
なお、競技はグループⅠ～Ⅳ・2人乗りクラス・二輪車クラスの順で行います。
2. 各セクションは、トランスポンダ受付・選手受付・燃料供給・燃料計測・スタート前待機エリア集合の順となります。
3. 2026年より決勝日に限り車検合格したチームはそのままスタート前待機エリアへ移動となります。
一度自身のピットへ戻ることはできませんのでご注意ください。
4. 「スタート前待機エリア」での集合について
※指定された時間内に待機できない場合は失格となる場合もありますので、遅刻しないようお願いします。
※スタート前待機エリアに入場の際に車両は車検時の状態でお越しください。燃料タンクにカバーをつけている車両は外していただきます。
5. スタート前にエンジンを始動して実際に燃料が消費されているかどうかをオフィシャルが確認します。
その際に消費した燃料は補充されますので、オフィシャルの指示に従ってください。
6. スタートは20～30秒の間隔で行います。
スタートできない場合、もしくはスタートラインの前方にあるレッドラインの手前でストップしてしまった場合は1回に限り再スタートが認められます。その際はオフィシャルの指示に従い、スタート時間から10分以内に再スタートしてください。

◆走行全般について

1. 競技中、ドライバーは必ず決められた服装(長袖、長ズボン、靴)、装備品(ヘルメット、グローブ)を着用してください。
2. スタート後は、後方の安全を確認し、急な進路変更や他の車両の走行を妨害しないようにコースへ合流してください。
3. 本大会では走行における基本ルールを「**コース内は左側走行、追い越しは右から**」とします。
4. 周回数や時間の管理は各チームが責任を持って行ってください。

3周：CN2人乗り/CN二輪車	(16分27秒36以内)
7周：CNグループⅠ～Ⅳ	(39分20秒11以内)
5. ゴールポイントへ向かう際は急な進路変更にならないよう、早めにコースの左側へ寄ってください。
6. トラブルなどでやむを得ず車両をストップさせる場合は、コース上には停めず、後方から来る車両に注意しながらコースの内側の芝生(グリーン)や外側の退避エリアに入り安全な位置で停止してください。
7. コース上ですべての修理は、車両に搭載された工具および部品だけを使用して、ドライバー自身で行ってください。
チーム員のコースへの立ち入りや作業の支援は禁止です。

◆走行不能な車両について

1. コース上で走行不能となった車両はレッカー車で回収します。
チーム員は第2パドックの「リタイア車両引渡し場」まで車両を引き取りに来てください。
2. 走行不能となり再スタートできない場合は、近くのオフィシャルにリタイアの旨を伝え、車両回収を待ってください。
※不出走・リタイア届は総合案内で入手し、記入後提出願います。
※不出走・リタイア届、及び各種返却の流れは、下記の通りとなります。

1) 公式燃料タンク返却 / 決勝用チェックリスト	→ 燃料供給・返却テントへ
2) トランスポンダ返却	→ トランスポンダ返却窓口へ
3) 不出走・リタイア届	→ 総合案内へ

本田宗一郎杯 Honda エコマイレージ チャレンジ 2026

第45回 全国大会 ブリーフィング資料

【決勝日：競技における注意事項】

◆ 決勝について (ゴール後)

1. ゴール後は、オフィシャルの誘導に従い所定の位置に停止してください。
2. チームマネージャーおよび、メカニック&ヘルパー(緑×白のパスを着用)の2名はゴール後車検エリアで待機し、オフィシャルの指示に従って車両から燃料タンクを取り外し、速やかに燃料計測を行ってください。
その際、燃料タンクを車両から取り外すための工具(カッターやニッパーなど)と決勝用チェックリスト(黄色)を忘れずに持参してください。
※チームマネージャーの代理でサブマネージャーが対応することを可能とします。
3. 燃料計測を行う前には、必ず「こより」でタンク下部の管になっている部分に残った燃料を吸い取ってください。
4. ゴール後は、オフィシャルの判断により、車両保管を行う場合があります。
車両保管の対象となったチームは、車両保管が解除となるまで車両に一切触れることができません。
正式結果発表時に車両保管解除となりますので引き取りをお願いします。
5. ゴール後に再車検を行う場合がありますので対象となったチームはオフィシャルの指示に従ってください。

◆ 中断・中止について ※練習走行日と時間が異なりますので、ご注意ください

地震・落雷・雨天などにより競技を中断・中止する場合があります。

ホームページにご案内しております荒天等における競技判断・対応についての資料に記載の避難図は必ずチーム員全員で確認をお願いします。

1. 天候不順などによる、走行開始前の中断に関しては、
中断時間60分未満の場合は、全体のスケジュールを押したかたちで再開します。
中断時間60分～90分未満の場合は、時間枠走行に変更し、計測は行いません。
2. 天候不順や赤旗などによる、走行開始後の中断に関しては、
中断時間30分未満の場合は、全体のスケジュールを押したかたちで再開します。
中断時間30分～90分未満の場合は、スケジュールを押したかたちで再開する予定ですが、
実施時間の都合により、時間枠走行に変更し、計測は行いません。

※走行中の車両で、自走にて戻れる車両は「燃料供給」から再スタートとなります。

車両回収となった車両は、リタイアとします。

※スケジュール変更などの案内は、各放送設備からの放送及びスタッフによる案内、成績掲示板にて掲示いたします。

本田宗一郎杯 Honda エコマイレージチャレンジ 2026

第45回 全国大会 ブリーフィング資料

【決勝日：競技における注意事項】

◆パスコントロールについて

1. パスコントロールを10/24(土)、25(日) 2日間実施します。
2. 参加チームマニュアルのP10・11に記載されているエリアとパスの種類を再度ご確認ください。

なお、今年から一部パスをリストバンドに変更します。練習走行日・決勝日で色が異なりますのでご注意ください。
決勝日のサインエリアパスは緑、スタート前待機エリアパスは青となります。

◆燃料タンクの取り扱いについて

1. 燃料タンクの取り付け部分は破損しないよう、パイプの脱着は丁寧に扱ってください。
(破損時は¥22,000を請求いたします)
2. 大会事務局より貸与する公式燃料タンクは、安全のため、コックネジ部分がきつく締められています。
燃料タンクの取付け前と取付け後は、タンクコックの緩みがないか、必ず複数の人で確認してください。
コックネジ部分が緩んだままの状態の場合、燃料漏れの恐れがあります。
3. ガソリンは火災の原因になりますので、燃料タンクは特に注意して取り扱ってください。
万一の火災に備え、パドック・ピット内の消火器の位置と使い方をあらかじめ確認してください。
4. 燃料の冷却は禁止です。燃料微調整の前に燃料が冷却されていないか確認します。

◆参加者について

1. サインエリアへ入場の際は、走行車両に十分注意し走行の妨げにならないよう注意してください。
2. 決められた時間に集合し、進行がスムーズに行えるようご協力願います。
3. 必ずチーム員の誰かが場内放送を聞く役割を持ち、アナウンスに従えるようにしておいてください。
4. チーム員の方は休息とスポーツドリンク等の水分をこまめにとって熱中症予防をしてください。
5. 気分がすぐれない場合は、パドック内のメディカルセンターへ訪問し、受診してください。

◆リザルト・記録認定証

1. リザルトは成績掲示板、又は全国大会公式Xにてご確認ください。
※紙での配布を行いませんのでご注意ください。
2. リザルトデータは後日大会公式ホームページに掲載いたします。
3. 参加記録認定証は後日、大会事務局より郵送いたします。

全国大会公式X
@emc_honda



本田宗一郎杯 Honda エコマイレージチャレンジ 2026

第45回 全国大会 ブリーフィング資料

【決勝日：競技における注意事項】

◆電動二輪車クラスについて

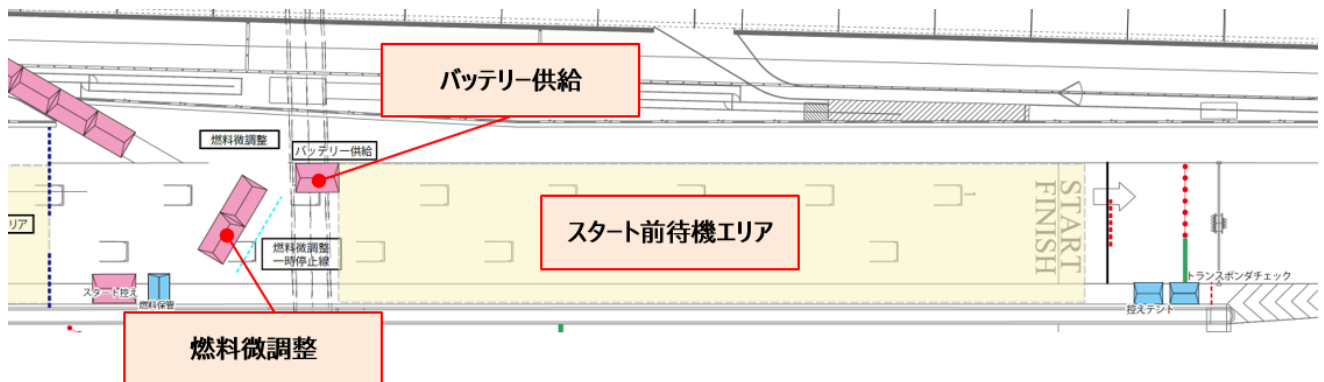
【バッテリー供給】

バッテリー供給はスタート前待機エリア集合後、燃料微調整エリアの指定テントにて行います。

チームマネージャーは前日に選択したMobile Power Pack e: (以下MPP)を決勝日も使用します。

チームマネージャーは満充電であることを確認するために一度充電器にセットしランプにて確認します。

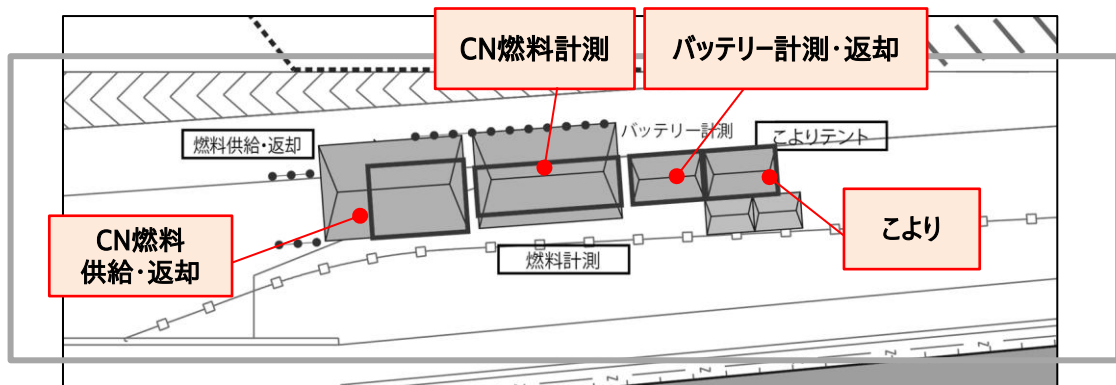
MPPのゼッケンNoに間違いがないかオフィシャルが確認します。



【バッテリー計測・返却】

ゴール後はMPPを取り外し、「バッテリー計測・返却テント」までお越しください。

オフィシャルの計測を受け、そのままMPPは返却となります。



(注) 公式バッテリーを紛失・又は故意に分解や破損した場合は実費108,900円(税込)をお支払いいただきます。

本田宗一郎杯 Honda エコマイレージ チャレンジ 2026

第45回 全国大会 ブリーフィング資料

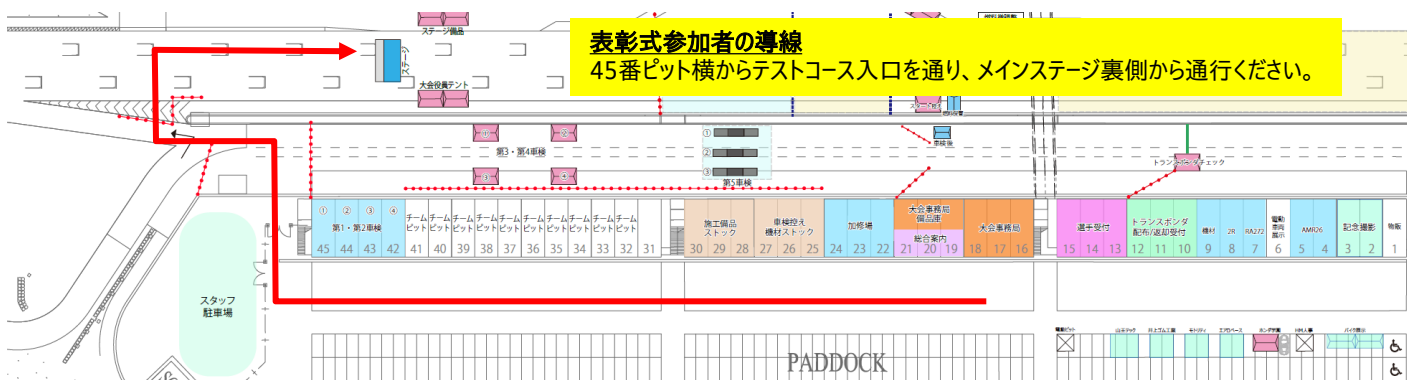
【決勝日：競技における注意事項】

◆表彰式について

1. 表彰式はタイムスケジュールの都合によりクラス別に実施いたします。
スケジュールに関しては、公式通知Ⅲにてご案内いたします。
競技進行状況により時間変更がある場合は、大会事務局より各放送設備からの放送でご案内いたします。
2. 表彰式は授賞チーム以外の方もご参加いただけます。

表彰式参加者の導線

45番ピット横からテストコース入口を通り、メインステージ裏側から通行ください。



本田宗一郎杯 Honda エコ マイレージ チャレンジ 2026 第45回 全国大会 ブリーフィング資料

また、アウト側のレヅカー専用レーンが該当部分のみ無しとなります。

※ストリート上のレッカーは各カテゴリ終了時に行います。

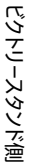
※停止車両がある場合はオアシシャルのイエローフラッグが目印となります。



追い越し車両は必ず右から行うこと。
また、ストリート上に台数が多い場合は無理に
追い越しはしないようにお願いします。



車両トラガリによりストリート上で停止した場合は、
イン側に車両を寄せ、オアインシャルの指示に従ってください。
自力でレーンに復帰できる場合は後方車両に注意して
走行を続けてください。



Honda EPO スイッチ チャレンジ

走行について

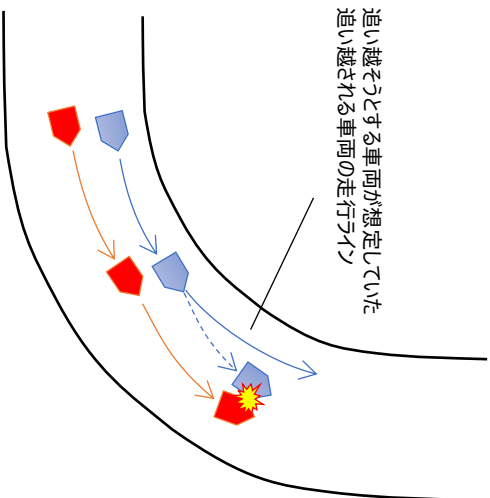
◆安全に競技を行うために◆

Honda EPO スイッチ チャレンジは、通常のレースと異なりレーシングラインが存在せず、走行ルールに基づき各車両が自由なラインで走行しています。そのため、追い越しの際に左右の間隔を十分に確保できているなかったり、安全と思えても、無理な追い越しとなり他の車両と接触してしまうケースもあります。走行しているのは自分だけではありませんので、参加する皆様が記録を残せるように、安全に走行し競技を行いましょう。

【走行時の注意点】

①追い越しをする時は左右の間隔を十分に確保する

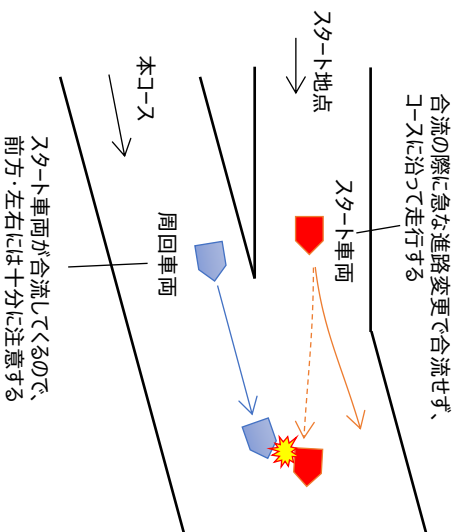
→追い越される車両が意図しない進路で走ることもあり、接触する可能性があります。追い越しをする場合は、左右の確認、走行速度に十分に注意しましょう。



②スタート車両：本コースへの急な進路変更は避ける

周回車両：スタート車両が合流してくることを意識する

→急な進路変更は、周回車両からの追突や、追突されたことにより、スピンや横転事故が起きる可能性があります。スタート直後は落ち着いて走行しましょう。



③ゴールへ向かう車両は分岐地点手前で

無理な追い越しはしない

→無理な追い越しで周回車両との接触事故、または、無理なハップリングで横転事故を起こす可能性もあります。ゴール付近で無理な操作が起きないように、計画的に走行しましょう。

